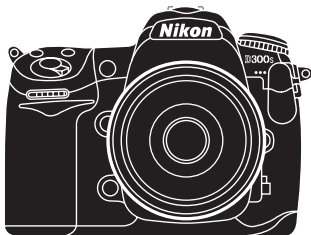


# ***Nikon***



## Quick Guide

# D300s



Jp

# 目次

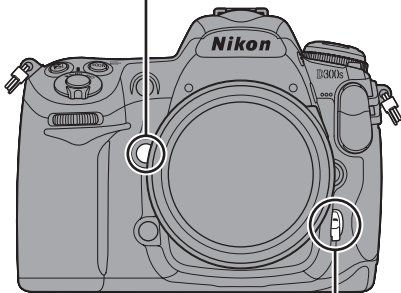
主なボタンとダイヤルの機能.....	3
すぐに撮影する方のために .....	6
2枚のメモリーカードを使う .....	13
インフォ画面で設定を変える.....	16
コマンドダイヤルで設定を変える.....	18
リリースモードを切り換える.....	23
内蔵フラッシュを使って撮影する.....	24
ライブビュー撮影する .....	27
動画を撮影 / 再生する.....	28
ピクチャーコントロールで 画像の仕上がりを変える .....	32
Fn ボタンに設定できる機能 .....	36
便利な機能.....	37
ヘルプを使う .....	37
基本的な機能を初期設定に戻す (ツールボタンリセット) .....	37
プリンターに直接つないでプリントする .....	38
画像をパソコンに転送する .....	41
ViewNX について .....	46
メニューガイド.....	48
▶ 再生メニュー .....	48
📷 撮影メニュー .....	49
✎ カスタムメニュー .....	52
🔧 セットアップメニュー .....	60
📄 画像編集メニュー .....	63
🏠 マイメニュー .....	64

# 主なボタンとダイヤルの機能

このカメラの主なボタンやダイヤルの、名称と機能について説明します。

## プレビューボタン

おおよその被写界深度（ピントの合う前後の範囲）を確認します。



## フォーカスモードセレクトダイヤル

**S**（シングルAFサーボ） / **C**（コンティニュアスAFサーボ）

シャッターボタンを半押しすると、オートフォーカスでピントを合わせます。**S**（シングルAFサーボ）では、シャッターボタンを半押ししている間、ピントを固定します。**C**（コンティニュアスAFサーボ）では、シャッターをきるまでピントを合わせ続けます（□53）。

**M**（マニュアルフォーカス）

レンズのフォーカスリングを回して、手動でピントを合わせます。

## 主なボタンとダイヤルの機能

### ▶再生ボタン

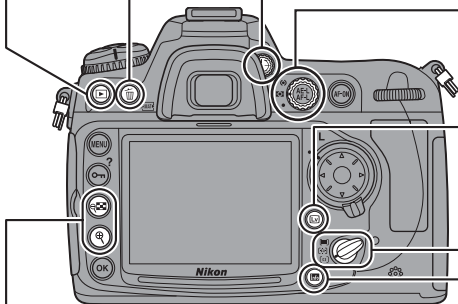
撮影した画像を液晶モニターに表示します (□12)。

### 視度調節ダイヤル

視度調節ダイヤルを回して、ファインダー内がはっきり見えるように調節します (□9)。

### 削除ボタン

(□12)

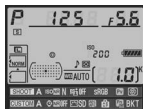


### ⊕拡大ボタン、⊖縮小/サムネイルボタン

画像再生中、⊕ボタンを押すごとに拡大率が上がります。拡大表示中は、⊖ボタンを押すごとに拡大率が下がります。




### info インフォボタン

フォーカスポイント、シャッタースピードや絞り値などの撮影情報を液晶モニターに表示します。もう一度infoボタンを押すと、表示されている撮影時の設定を変更できます (□16、56)。



## 測光モードダイヤル

測光モードダイヤルを回すと、測光モードが切り替わります。




-  **中央部重点測光** (□54)  
画面中央部を重点的に測光します。
-  **マルチパターン測光**  
撮影画面のほぼ全域を測光します。
-  **スポット測光**  
選択したフォーカスポイントに重なる部分を測光します。

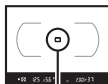
## Lvライブビューボタン

液晶モニターで被写体を見ながら撮影します (□27)。

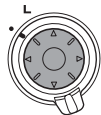
## AFエリアモードセレクトダイヤル

オートフォーカス時のフォーカスポイント（ピントを合わせる位置）の選び方を設定します。

-  **オートエリアAFモード**  
カメラが自動的に全てのフォーカスポイントから被写体を判別してピントを合わせます。
-  **ダイナミックAFモード**  
フォーカスモードC (□3) との組み合わせで、選択した1つのフォーカスポイントから被写体が一時的に外れても、周辺のフォーカスポイントからのピント情報を利用してピントを合わせます (□53)。
-  **シングルポイントAFモード**  
選択した1つのフォーカスポイントでピントを合わせます。



フォーカスポイント

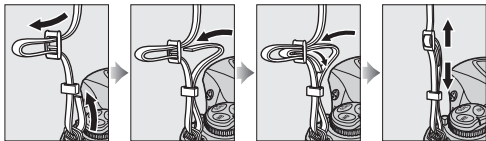


フォーカスポイントはマルチセレクトで選択できます。

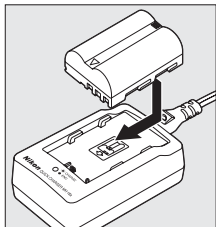
# すぐに撮影する方のために

次の手順で操作すると、すぐに撮影ができます。

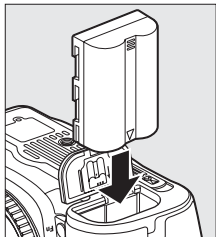
## 1 ストラップを取り付ける



## 2 バッテリーを充電する

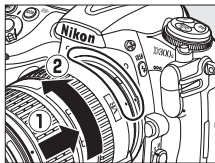


## 3 カメラにバッテリーを入れる



## 4 レンズを取り付ける

- カチッと音がするまでレンズを回します。

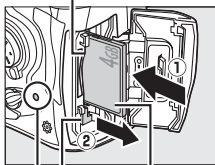


## 5 メモリーカードを入れる

- CFカードの場合：

正しく挿入されると①、CFカードイジェクトレバーが出てくる②とともに、メモリーカードアクセスランプ（緑色）が数秒間点灯します。

CFカードスロット



おもて面

CFカード  
イジェクトレバー

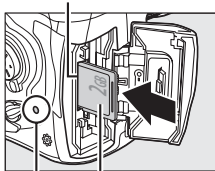
メモリーカード  
アクセスランプ

## すぐに撮影する方のために

### ・SDカードの場合：

正しく挿入されると、メモリーカードアクセスランプ（緑色）が数秒間点灯します。

### SDカードスロット



おもて面

メモリーカード  
アクセスランプ

### SDカードの書き込み禁止スイッチについて

SDカードには、書き込み禁止スイッチが付いています。撮影時や、画像を削除するときはロックを解除してください。

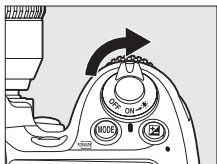


書き込み禁止スイッチ



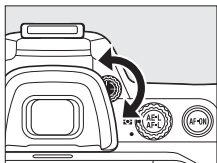
## 6 カメラの電源をONにする

- 日時を設定するときは、使用説明書の□28をご覧ください。



## 7 ファインダー内の見え方を調節する

- ファインダーをのぞきながら視度調節ダイヤルを回し、フォーカスポイントが最もはっきり見えるように調節してください。
- 爪や指先で目を傷つけないようにご注意ください。

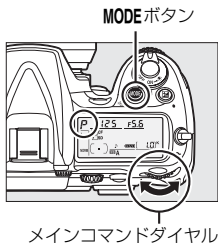


### 視度調節しても被写体がはっきり見えない場合は

- AFエリアモードセレクトダイヤル (□11) を [ ] (シングルポイントAFモード) に、フォーカスモードセレクトダイヤル (□11) を **S** に合わせます。次に、中央のフォーカスポイントを選んで、コントラストの高い被写体にオートフォーカスでピントを合わせます。その状態で被写体が最もはっきり見えるように調節してください。
- 視度調節ダイヤルの範囲を超える補正が必要な場合は、別売の接眼補助レンズをお使いになることをおすすめします。

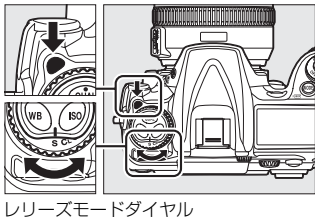
## 8 露出モードをP（プログラムオート）に設定する

- **MODE** ボタンを押しながら、メインコマンドダイヤルを回します。



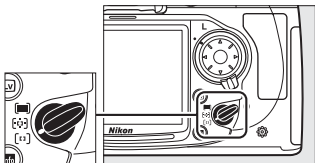
## 9 レリーズモードダイヤルをS（1コマ撮影）に設定する

- レリーズモードダイヤルロックボタンを押しながら、レリーズモードダイヤルを回します。



## 10 AFエリアモードセレクトダイヤルを[0]（シングルポイントAF）に設定する

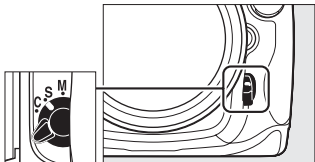
- 自分が選んだフォーカスポイント（ピントを合わせる位置）でピントを合わせます。



AF エリアモード  
セレクトダイヤル

## 11 フォーカスモードセレクトダイヤルをS（シングルAFサーボ）にする

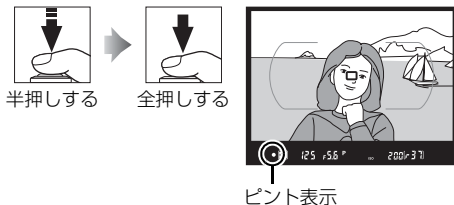
- シャッターボタンの半押しでピント合わせを行い、ピントが合うとそこで固定します。



フォーカスモード  
セレクトダイヤル

すぐに撮影する方のために

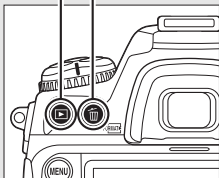
**12** シャッターボタンを軽く押して（半押しして）ピントを合わせ、深く押し込んで（全押しして）撮影する



## 撮影した画像の確認と削除

画像を再生するには、**▶** ボタンを押します

不要な画像を削除するには、**🗑️** ボタンを2回押します

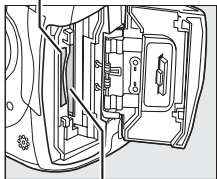


## 2枚のメモリーカードを使う

このカメラは、撮影した画像をCFカードまたはSDカードに記録できるように、2つのメモリーカードスロットを装備しています。

両方のメモリーカードスロットにメモリーカードを挿入して使うときは、初期化（カードフォーマット）、画像の記録、および再生をするときに使うスロットを選ぶことができます。操作方法は次のとおりです。

SDカードスロット

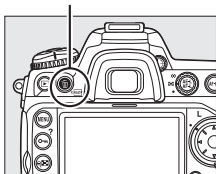


CFカードスロット

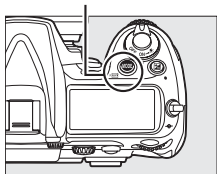
### 初期化する

- 1 2つの **FORMAT** ボタン ( **⇐** ボタンと **MODE** ボタン ) を同時に2秒以上押す

⇐ ボタン



MODE ボタン

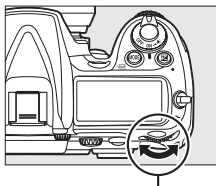


- ・表示パネルの **For** とメモリーカードアイコンが約6秒間点滅します。

## 2枚のメモリーカードを使う

**2** **F** **o** **r** が点滅している間に、メインコマンドダイヤルを回して初期化するスロットを選ぶ

- メモリーカードアイコンが点滅している側のスロットに入っているメモリーカードが初期化されます。



メインコマンドダイヤル

**3** **F** **o** **r** が点滅している間に、もう一度2つの **FORMAT** ボタンを同時に押して初期化する



初期化（メモリーカードのフォーマット）について  
セットアップメニューからも初期化することができます（□60）。

## 画像を記録する

静止画撮影時に優先的に使うスロット（主スロット）を選んだり、もう一方のスロット（副スロット）の機能を設定できます。




## ■主スロットの選択

撮影メニューの[主スロットの選択]では、撮影時や再生時に優先的に使うスロットを設定できます。




 CF	CFスロット	CFカードを優先的に使うときに選びます。
 SD	SDスロット	SDカードを優先的に使うときに選びます。

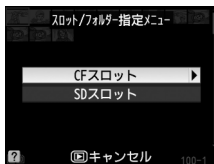
## ■副スロットの機能

撮影メニューの[副スロットの機能]では、副スロットへの記録方法を設定できます。

 順次記録	主スロットから優先的に記録します。
 バックアップ記録	同じ画像を主スロット、副スロットに記録します。
 RAW+JPEG分割記録	RAW画像を含む画質モードの場合、主スロットにRAW画像、副スロットにJPEG画像を記録します。

## 再生する

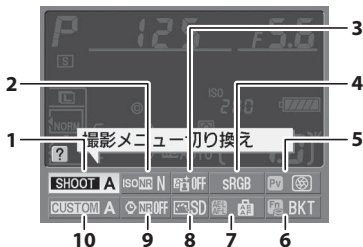
画像再生時に右のような[スロット / フォルダ指定メニュー]画面が表示されるまで  ボタンを数回押します。スロットを選んで  を押すと、選んだスロット内のフォルダの一覧が表示されます。フォルダを選んで  ボタンを押すと、フォルダ内の画像が表示されます。



# インフォ画面で設定を変える

**Info** ボタンを押すと、液晶モニターにインフォ画面が表示され、フォーカスポイント、シャッタースピードや絞り値などの撮影情報を確認できます。インフォ画面を表示中にもう一度 **Info** ボタンを押すと、表示されている撮影時の設定を変更できるようになります。

- マルチセレクターの ▲▼◀▶ を押して設定したい項目を選び、**OK** ボタンを押すと、設定したいメニュー項目へ直接ジャンプします。



## 1 撮影メニュー切り換え

撮影メニューを切り換えます。

## 2 高感度ノイズ低減

高感度で撮影したときに発生する「ノイズ」を低減します。

## 3 アクティブD-ライティング

撮影時にハイライトの白とびや、暗部の黒つぶれを軽減する機能です。

## 4 色空間

色空間を [sRGB] または [Adobe RGB] から選べます。

## 5 プレビューボタンの機能

プレビューボタンを単独で押したときの機能と、プレビューボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます (□36)。



## 6 Fn (ファンクション) ボタンの機能

**Fn** ボタンを単独で押したときの機能と、**Fn** ボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます (□36)。

## 7 AE/AFロックボタンの機能

AE/AFロックボタンを単独で押したときの機能と、AE/AFロックボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます (□36)。

## 8 ピクチャーコントロール

撮影する画像の仕上がりを簡単に設定できます。

## 9 長秒時ノイズ低減

低速シャッタースピードになったときに発生する「長秒時ノイズ」を低減します。

## 10 カスタムメニュー切り換え

カスタムメニューを切り換えます。

### インフォ画面のガイド表示

選択しているメニュー項目名を表示します (□56)。

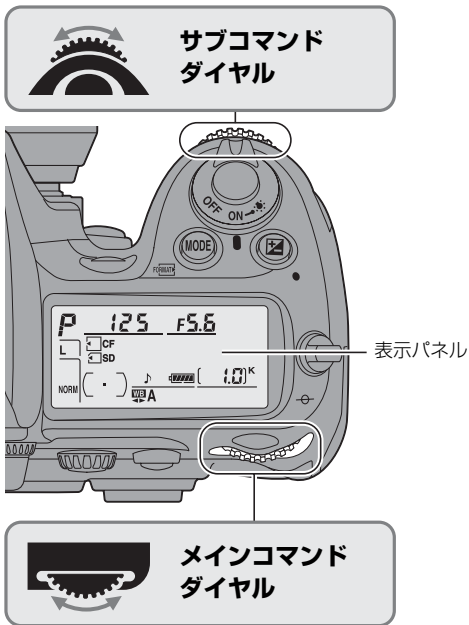


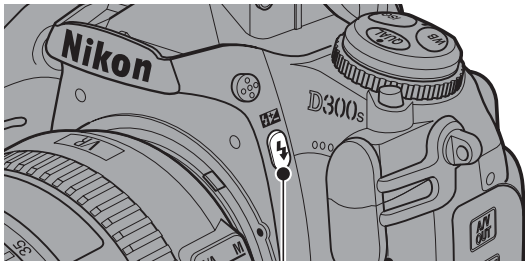
### Pv、Fn、AE-Lのアイコン表示について

**Pv**、**Fn**、**AE-L**のアイコンが表示されている場合は、ボタン押し時の動作 (□36) に設定している機能を表示し、**Pv**、**Fn**、**AE-L**のアイコンが表示されている場合は、コマンドダイヤル併用時の動作 (□36) に設定している機能を表示します。両方の動作に機能を設定している場合は、ボタン押し時の動作を表示しますが、**Q** ボタンを押すと、コマンドダイヤル併用時の動作を表示することができます。

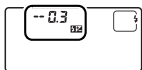
# コマンドダイヤルで設定を変える

カメラのボタンを押しながら、コマンドダイヤル（メインコマンドダイヤル/サブコマンドダイヤル）を回して変更できる撮影時の設定を紹介します。

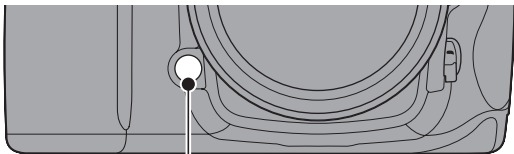
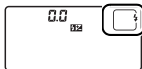




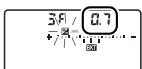
**調光補正量の設定**



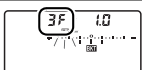
**フラッシュモードの設定**




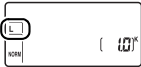



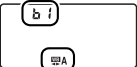

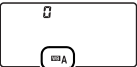


**オートブラケットिंगの  
補正ステップの設定**

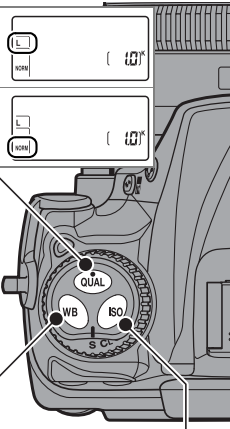


**オートブラケットिंगの設  
定/解除/撮影コマ数の設定**



## コマンドダイヤルで設定を変える

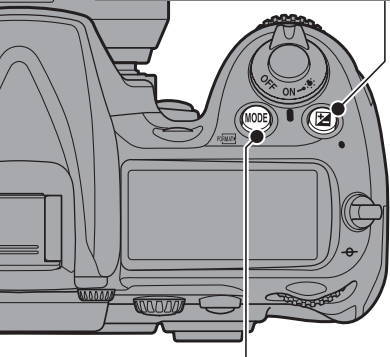
<b>画像サイズの設定</b> *		
<b>画質モードの設定</b> *		
<ul style="list-style-type: none"><li>• ホワイトバランスの微調整*</li><li>• 色温度選択*</li><li>• プリセットマニュアルデータ選択*</li></ul>		
<b>ホワイトバランスモードの設定</b> *		
<b>ISO感度の設定</b> *		



## 露出補正值の設定



+0.3  
EV



## 露出モードの設定



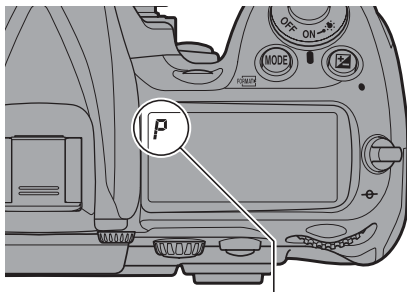
P 125 F5.6

<b>P</b>	プログラムオート
<b>S</b>	シャッター優先オート
<b>A</b>	絞り優先オート
<b>M</b>	マニュアル

※撮影メニューからも設定できます (□49)。

## コマンドダイヤルで設定を変える

各露出モードに設定後、コマンドダイヤルを回すと、次のような機能を設定できます。

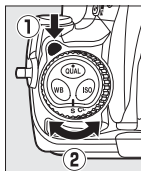








<b>P</b> プログラムシフト		
<b>S</b> シャッタースピードの設定		
<b>A</b> 絞り値の設定		
<b>M</b> 絞り値の設定		
<b>M</b> シャッタースピードの設定		

# リリースモードを切り換える

シャッターをきる（リリースする）ときの動作を設定できます。

リリースモードを切り換えるには、リリースモードダイヤルロックボタンを押しながら ①、リリースモードダイヤルを回します ②。



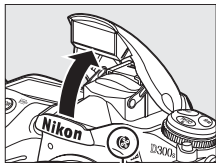
リリースモード	内容
 1コマ撮影	シャッターボタンを全押しするたびに1コマずつ撮影します。
 低速連続撮影	シャッターボタンを全押ししている間、低速連続撮影します。
 高速連続撮影	シャッターボタンを全押ししている間、高速連続撮影します。
 静音撮影	1コマ撮影に比べて静かに撮影できます。
 セルフ タイマー撮影	セルフタイマー撮影ができます。
 ミラーアップ 撮影	ミラーアップ撮影ができます。

# 内蔵フラッシュを使って撮影する

内蔵フラッシュを使うと、周囲が暗い場合や逆光時にも被写体を明るく撮影できます。

## 1 内蔵フラッシュを上げる

- ・フラッシュロック解除ボタンを押して内蔵フラッシュを上げると、フラッシュの充電を開始します。
- ・充電が完了して撮影ができる状態になると、ファインダー内表示に⚡が点灯します。

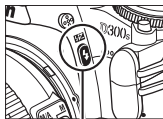


フラッシュロック  
解除ボタン



## 2 ⚡ (フラッシュモード) を設定する

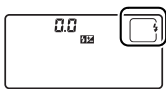
- ・⚡ (フラッシュモード) ボタンを押しながら、メインコマンドダイヤルを回し、フラッシュモードを選択します。



⚡ボタン








メインコマンド  
ダイヤル



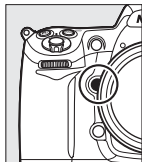
表示パネル



表示	モード	表示	モード
	先幕シンクロ モード		スローシンクロ モード
	赤目軽減 モード		後幕シンクロ モード
	赤目軽減 スローシンクロ モード		

### 3 撮影する

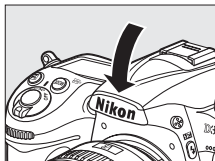
- ・内蔵フラッシュを使って撮影するときは、被写体からカメラを60cm以上離してください。
- ・内蔵フラッシュ撮影時は、リリースモードが**CL**または**CH**に設定されていても、連続撮影にはなりません。
- ・撮影する前にプレビューボタンを押すと、被写体のライティングの状態を確認できるモデリング発光 (□58) ができます。



## 内蔵フラッシュを使って撮影する

### 4 内蔵フラッシュを収納する

- ・カチッと音がするまで手で軽く押し下げます。



### フラッシュ撮影同調速度

カスタムメニュー e1 [フラッシュ撮影同調速度] (□57) を [1/320秒 (オートFP)] に設定すると、内蔵フラッシュや別売のスピードライト (SB-900、SB-800、SB-600、SB-R200) を使って1/320秒までフラッシュ同調ができます。

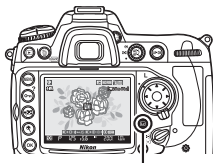
シャッター スピード	1/320秒 (オートFP)	
	内蔵フラッシュ	スピードライト (別売)
1/8000~1/320秒	—	FP発光
1/320~30秒	フラッシュ同調	

# ライブビュー撮影する

液晶モニターで被写体を見ながら撮影するライブビュー撮影ができます。

## 1 ライブビューを開始する

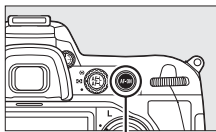
- **Lv** ボタンを押して、ライブビューを開始します。



Lv ボタン

## 2 ピントを合わせる

- **AF-ON** ボタンを押している間、ピント合わせを行います。
- **+** ボタンを押すと拡大表示でき、ピントの状態を確認できます。
- **OK** ボタンを押すと、拡大表示を終了します。



AF-ON ボタン

## 3 構図を確認し、撮影する

- 構図とピントを確認したら、シャッターボタンを全押しして撮影します。撮影時には2回作動音がします。

### [三脚撮影]と[手持ち撮影]

撮影メニューの[ライブビューモード]で[三脚撮影]と[手持ち撮影]を切り換えることができます(□52)。

# 動画を撮影/再生する

## 動画を撮影する

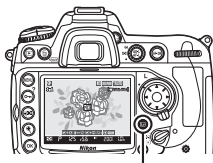
音声付きの動画を約24フレーム/秒で撮影できます。

### 市販の外部マイクについて

市販のマイクを外部マイク入力端子に接続すると、レンズの動作音などが録音されるのを軽減できます。ステレオミニプラグ（φ3.5mm）を使うと、ステレオ録音もできます。

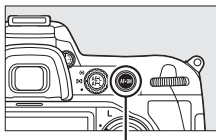
## 1 Lv ボタンを押す

- Lv ボタンを押してライブビューを開始します。



Lv ボタン

## 2 AF-ON ボタンを押してピン トを合わせる



AF-ON ボタン

### 3 マルチセレクターの中央ボタンを押して、撮影を始める

- 録画中は録画中マークが表示されます。
- カメラボディ前面にある内蔵マイクで音声を記録します。録画中は、マイクを指でふさがないようにしてください。
- 動画撮影中に**AF-ON**ボタンを押して、ピントを合わせることができます。



録画中マーク



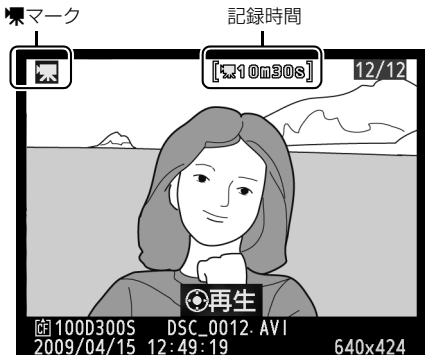
残り時間

### 4 もう一度マルチセレクターの中央ボタンを押して、撮影を終了する

## 動画を撮影/再生する

### 動画を再生する

1コマ表示モードで $\blacksquare$ マークが表示されている画像が動画です。



動画再生時の操作方法：

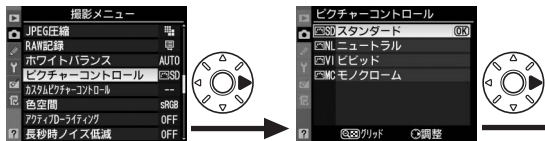
再生		動画を再生します。
一時停止		一時停止します。

<p>巻き戻し/ 早送り (動画再生中)</p>		<ul style="list-style-type: none"> <li>マルチセレクターの ◀ を押すと巻き戻し、▶ を押すと早送ります。</li> <li>◀ ボタンを押し続けると、最初のコマに移動し、▶ ボタンを押し続けると、最後のコマに移動します。</li> </ul>
<p>コマ戻し/ コマ送り (一時停止中)</p>		<p>一時停止中に ◀ または ▶ を押すと、コマ戻し/コマ送りができます。ボタンを押し続けると連続でコマ送りします。</p>
<p>音量を調節する</p>		<p>🔊 を押すと音量が大きくなり、🔇 を押すと小さくなります。</p>
<p>動画を編集する</p>		<p>一時停止中に Ⓞ ボタンを押すと、撮影した動画の不要な部分を削除できる [動画編集] 画面を表示します。</p>
<p>撮影に戻る</p>		<p>液晶モニターが消灯し、すぐに撮影できます。</p>
<p>メニューに移る</p>	<p><b>MENU</b></p>	<p>メニューが表示されます。</p>
<p>再生終了</p>		<p>1コマ表示モードに戻ります。</p>





# ピクチャーコントロールで画像の仕上がりを変える

## ピクチャーコントロール

カメラに搭載されたピクチャーコントロールを選ぶだけで、撮影する画像の仕上がりを簡単に設定できます。さらに好みの色調に合わせて簡単に調整したり、細かく調整したりすることもできます。



## ピクチャーコントロール

- |  |        |                             |
|--|--------|-----------------------------|
|  SD | スタンダード | 鮮やかでバランスの取れた標準的な画像になります。    |
|  NL | ニュートラル | 素材性を重視した自然な画像になります。         |
|  VI | ビビッド   | メリハリのある生き生きとした色鮮やかな画像になります。 |
|  MC | モノクローム | 白黒やセピアなど、単色の濃淡で表現した画像になります。 |





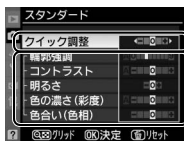
## グリッド表示

調整しているピクチャーコントロールのコントラストと彩度が座標で表示されます。



縮小/サムネイルボタン

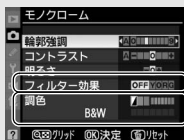
## SDスタンダード



輪郭強調、コントラスト、色の濃さ(彩度)をバランス良く自動的に調整できます。

各項目を手動で細かく調整できます。

## MCモノクローム

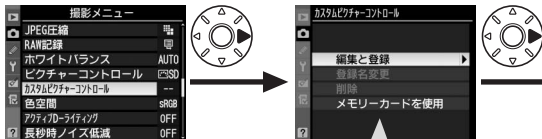


白黒写真用カラーフィルターを使って撮影したときのような効果が得られます。

画像全体の色調を調整できます。

ピクチャーコントロールで画像の仕上がりを変える

## カスタムピクチャーコントロールを登録する



### 編集と登録

カメラに搭載されたピクチャーコントロールを編集、登録します。

### 登録名変更

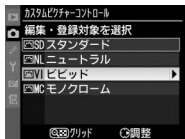
カスタムピクチャーコントロールの登録名を変更します。

### 削除

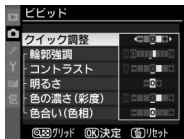
登録したカスタムピクチャーコントロールを削除します。

### メモリーカードを使用

登録したカスタムピクチャーコントロールをメモリーカードにコピーしたり、付属のViewNXや別売のCapture NX 2で作成したカスタムピクチャーコントロールをカメラに読み込みます。



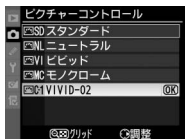
元にするピクチャーコントロールを選ぶ



ピクチャーコントロールを調整する



登録先を選択する



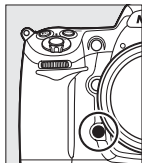
登録したピクチャーコントロールは、ピクチャーコントロールの一覧画面に表示されます。



名前を入力する

# Fnボタンに設定できる機能

カスタムメニューf5 [Fnボタンの機能] (□59)で、Fnボタンを押したときの機能と、Fnボタンを押しながらコマンドダイヤルを回したときの機能を設定できます。\*




シャッター・絞り値1段選択
Non-CPU 手動設定済みレンズの選択
BKT オートブラケティング (初期設定)
ダイナミックAFエリア 設定しない

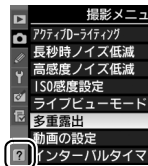
プレビュー
FV-L
AE-L/AF-L
AE-L
AE-L (リリースでリセット)
AE-L (ホールド)
AF-L
フラッシュ発光禁止
BKT BKT自動連写
マルチパターン測光簡易 設定
中央部重点測光簡易設定
スポット測光簡易設定
再生
マイメニューのトップ 項目先へジャンプ
+RAW プラスRAW記録 設定しない (初期設定)

\*Fn ボタンに設定できるほとんどの機能は、プレビューボタンやAE/AFロックボタンにも設定できます (□60)。


# 便利な機能

## ヘルプを使う

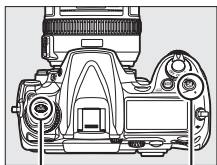
メニュー画面の左下に(?) (ヘルプ) マークが表示されているときは、 (?) ボタンを押している間、その項目の説明 (ヘルプ) を見ることができます。



## 基本的な機能を初期設定に戻す (ツーボタンリセット)

QUALボタンとボタン (それぞれのボタンに緑色の●がついています) を2秒以上同時に押すと、一瞬表示パネルの表示が消え、カメラの各機能が初期設定に戻ります。

- ・カスタムメニューはリセットされません。



QUALボタン ボタン

# プリンターに直接つないでプリントする

PictBridge（ピクトブリッジ）対応プリンターをお使いの場合、パソコンを使わずに、カメラとプリンターを直接接続してメモリーカード内の画像をプリントする「ダイレクトプリント」ができます（RAW 画像およびTIFF 画像はダイレクトプリントできません）。ここではダイレクトプリントで1コマだけプリントする手順を説明します。詳しくは使用説明書の□239をご覧ください。

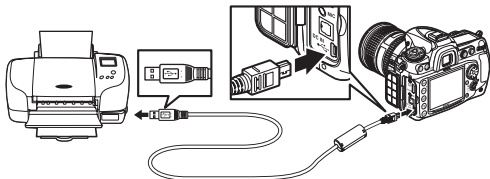
## 1 カメラの電源を OFF にして、プリンターの電源を ONにする

### プリント時の電源について

カメラとプリンターを接続するときは、フル充電されたバッテリーまたは別売のACアダプター EH-5aまたはEH-5をお使いになることをおすすめします。

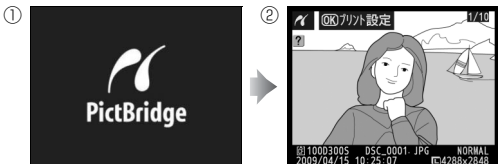
## 2 カメラに付属のUSBケーブルUC-E4で、カメラとプリンターを接続する

- USB ケーブルは、無理な力を加えず、端子にまっすぐ差し込んでください。






### 3 カメラの電源をONにする

- ・正しく接続されると、液晶モニターに①の画面が表示された後、②の画面が表示されます。



### 4 マルチセレクターの◀または▶を押して、プリントしたい画像を選ぶ

- ・ ボタンを押して6コマ表示に切り換えて、画像を選ぶこともできます。 ボタンを押すと、1コマ表示に戻ります。
- ・1コマ表示で ボタンを押すと、画像を拡大表示します。細部を確認しながら画像を選べます。



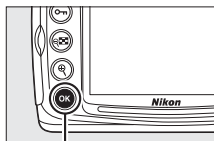
### 5 **OK** ボタンを押す

- 右の画面が表示されます。マルチセレクターの▲または▼で設定したい項目を選んで▶を押すと、それぞれの設定画面が表示されます。
- それぞれの項目を設定するたびに、プリント設定画面に戻ります。



### 6 [プリント実行] を選んで **OK** ボタンを押す

- プリントが始まります。プリントが終わると、手順4 (□39) の画面に戻ります。
- プリントを途中で中止したいときは、**OK** ボタンを押してください。



**OK** ボタン



# 画像をパソコンに転送する

ここでは、撮影した画像をパソコンに転送するときに必要な操作について説明します。

## カメラとパソコンを接続する前に

カメラとパソコンを接続する前に、付属のSoftware Suite CD-ROMを使って、ご使用のパソコンにNikon TransferやViewNXなどのソフトウェアをインストールします。ソフトウェアのインストール方法については、付属のソフトウェアインストールガイドをご覧ください。

## 付属のソフトウェアについて

付属のNikon TransferやViewNXには、次のような機能があります。ソフトウェアの使い方については、ソフトウェアのヘルプをご覧ください。

- **Nikon Transfer**：撮影した画像をカメラからパソコンに転送するためのソフトウェアです。バックアップの保存や著作権情報などの画像への埋め込みなどもできます。
- **ViewNX**：パソコンに転送した画像を表示するためのソフトウェアです。表示した画像の整理や調整、RAW画像の現像、ファイル形式の変換などができます。

## 付属のソフトウェアに対応するパソコンのOS

- 32bit版のWindows Vista Service Pack 1 (Home Basic/Home Premium/Business/Enterprise/Ultimate)、Windows XP Service Pack 3 (Home Edition/ Professional)
- Mac OS X (version 10.3.9、10.4.11、10.5.6)

## 画像をパソコンに転送する

### 1 カメラの電源をOFFにする

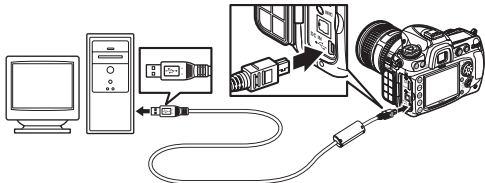
- カメラにメモリーカードが入っていることを確認してください。

#### 画像転送時の電源について

カメラとパソコンを接続するときは、フル充電されたバッテリーまたは別売のACアダプターEH-5aまたはEH-5をお使いになることをおすすめします。

### 2 カメラと起動済みのパソコンを、付属のUSBケーブルUC-E4で下図のように接続する

- USBケーブルは、無理な力を加えずに、端子にまっすぐ差し込んでください。
- USBハブに接続した場合の動作は保証しておりません。



## 3 カメラの電源をONにする

### Windows Vista の場合：

起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、**「コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする-Nikon Transfer 使用」**を選んで、Nikon Transferを起動します。常にNikon Transferで画像を転送する場合は、**「このデバイスの場合は常に次の動作を行う」**にチェックマークを入れてください。

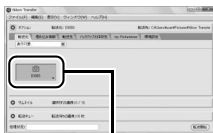
### Windows XP の場合：

起動するプログラム（ソフトウェア）を選ぶ画面がパソコンに表示されたら、**「Nikon Transfer コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする」**を選び、**「OK」**をクリックしてNikon Transferを起動します。常にNikon Transferで画像を転送する場合は、**「この動作には常にこのプログラムを使う」**にチェックマークを入れてください。

### Mac OS X の場合：

Nikon Transfer のインストールで、**「自動起動の設定」**を**「はい」**にした場合は、パソコンでNikon Transferが自動的に起動します。

- 4** Nikon Transferの[転送元]パネル内に、接続したカメラ名のデバイスボタンが表示されていることを確認する



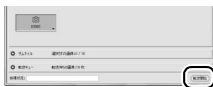
D300S

### デバイスボタンが表示されない場合

カメラとパソコンがきちんと接続されているか、カメラの電源がONになっているかを確認してください。

- 5** [転送開始] ボタンをクリックする

- 記録されているすべての未転送の画像がパソコンに転送されます。
- 転送が終わると、ViewNXが自動的に起動し、転送した画像を確認できます。



[転送開始]  
ボタン

## ViewNXの起動について

ViewNXは、画像を表示するためのソフトウェアです。  
ViewNXは次の方法でも起動できます。

- **Windows** : デスクトップの [ViewNX] のショートカットアイコンをダブルクリックする
- **Macintosh** : Dockの [ViewNX] アイコンをクリックする

付属ソフトウェアの詳しい使い方を見るには  
ヘルプを参照するには、ソフトウェアを起動して  
メニューバーの [ヘルプ] → [Nikon Transferヘルプ]  
(ViewNXの場合は [ViewNXヘルプ] ) を選んでください。

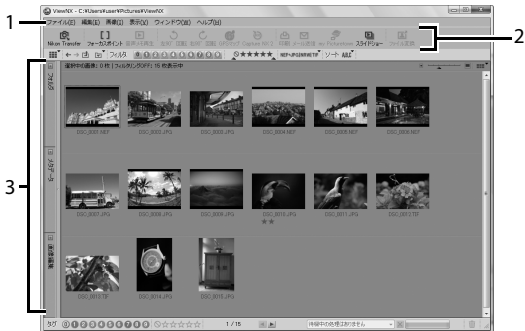
---

## 6 カメラとパソコンの接続を外す

- カメラの電源を**OFF**にして、USBケーブルを抜きます。

# ViewNXについて

ViewNX を使うと、撮影した画像の整理や調整、RAW 画像の現像、ファイル形式の変換などができます。



## 1 メニューバー

各モードで使用できるメニューを表示します。

## 2 ツールバー

よく使うツールを表示します。

## 3 ナビゲーションタブ

ナビゲーションタブには3つのパレットがあります。

- ・ [フォルダ] パレットは、フォルダツリーを表示し、画像が保存されているフォルダを選択できます。
- ・ [メタデータ] パレットは、撮影日やカメラの機種などの撮影情報や、XMP/IPTC情報を表示します。

- **[画像編集]** パレットは、RAW 画像 (NEF) の露出補正、ホワイトバランス調整、ピクチャーコントロールの変更などの調整ができます。また、RAW画像、TIFF画像、JPEG画像で、輪郭強調、コントラスト、明るさ、ハイライト部・シャドー部の調整や、階調補正 (D-ライティングHS)、彩度調整 (カラーブースター)、軸上色収差補正ができます。

ViewNXの詳しい使い方については、メニューバーの  
[ヘルプ] → [ViewNXヘルプ] で表示されるヘルプを参照してください。

# メニューガイド

## ▶ 再生メニュー

削除	選択画像削除
	全画像削除
再生フォルダー設定	D300S (初期設定)
	全てのフォルダー
	記録中のフォルダー
非表示設定	設定
	一括解除
再生画面設定 <b>(CF/SD)</b>	設定終了
	標準表示への情報追加
	フォーカスポイント
	画像情報表示の追加
	ハイライト
	RGBヒストグラム
	撮影情報
画像コピー	コピー元の選択
	コピー元画像の選択
	コピー先フォルダーの選択
	コピー実行
撮影直後の 画像確認 <b>(CF/SD)</b>	する
	しない (初期設定)

### **(CF/SD)** マークについて

セットアップメニューの [カメラ設定の保存と読み込み] (□62) で、メニューの設定データをメモリーカードに保存できるメニュー項目です。保存したメニューの設定データは他のD300Sでメモリーカードから読み込むことができます。



削除後の次再生画像	(CF/SD)	後ろのコマ	(初期設定)
		前のコマ	
		直前コマ送り方向に従う	
縦位置自動回転	(CF/SD)	する	
		しない	(初期設定)
スライドショー		開始	
		インターバル設定	
プリント指定 (DPOF)		設定	
		一括解除	

## 📷 撮影メニュー

撮影メニュー切り換え	(CF/SD)	A	(初期設定)
		B	
		C	
		D	
		名前編集	
撮影メニューのリセット		する	
		しない	
記録フォルダー設定		フォルダー番号指定	
		既存フォルダーから選択	
ファイル名設定	(CF/SD)	ファイル名設定	
主スロットの選択		CFスロット	(初期設定)
		SDスロット	
副スロットの機能		順次記録	(初期設定)
		バックアップ記録	
		RAW+JPEG分割記録	

## メニューガイド

<b>画質モード</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">CF/SD</span>  (□20参照)	RAW+FINE
	RAW+NORMAL
	RAW+BASIC
	RAW
	TIFF(RGB)
	FINE
	NORMAL (初期設定)
	BASIC
<b>画像サイズ</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">CF/SD</span>  (□20参照)	サイズL (初期設定)
	サイズM
	サイズS
<b>JPEG圧縮</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">CF/SD</span>	サイズ優先 (初期設定)
	画質優先
<b>RAW記録</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">CF/SD</span>	記録方式
	記録ビットモード
<b>ホワイトバランス</b> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">CF/SD</span>  (□20参照)	オート (初期設定)
	電球
	蛍光灯
	晴天
	フラッシュ
	曇天
	晴天日陰
	色温度設定
プリセットマニュアル	

ピクチャー コントロール	<b>(CF/SD)</b>	スタンダード	(初期設定)
		ニュートラル	
		ビビッド	
		モノクローム	
カスタムピクチャー コントロール		編集と登録	
		登録名変更*	
		削除*	
		メモリーカードを使用	
色空間	<b>(CF/SD)</b>	sRGB	(初期設定)
		Adobe RGB	
アクティブ D-ライティング	<b>(CF/SD)</b>	オート	
		より強め	
		強め	
		標準	
		弱め	
		しない	(初期設定)
長秒時ノイズ低減	<b>(CF/SD)</b>	する	
		しない	(初期設定)
高感度ノイズ低減	<b>(CF/SD)</b>	強め	
		標準	(初期設定)
		弱め	
		しない	
ISO感度設定	<b>(CF/SD)</b>	ISO感度	
		 + 	感度自動制御
		(□20参照)	

※カスタムピクチャーコントロールが未登録の場合は選択できません。

## メニューガイド

ライブビューモード (CF/SD) (☐27参照)	手持ち撮影
	三脚撮影 (初期設定)
多重露出	設定終了
	コマ数
	自動ゲイン補正
動画の設定 (CF/SD)	画像サイズ
	録音設定
	動画記録先の選択
インターバルタイマー 撮影	開始トリガー
	即時スタート
	開始時刻設定
	撮影間隔
	撮影回数×コマ数
	撮影動作

## カスタムメニュー

カスタムメニュー切り換え (CF/SD)
A (初期設定)
B
C
D
名前編集
カスタムメニューのリセット
する
しない

a オートフォーカス		(CF/SD)
a1 AF-Cモード時の優先	リリース	(初期設定)
	リリース/フォーカス	
	フォーカス	
a2 AF-Sモード時の優先	リリース	
	フォーカス	(初期設定)
a3 ダイナミックAFエリア*	9点	(初期設定)
	21点	
	51点	
	51点 (3D-トラッキング)	
a4 AFロックオン	強め	
	標準	(初期設定)
	弱め	
	しない	
a5 半押しAFレンズ駆動	する	(初期設定)
	しない	
a6 フォーカスポイント照明	オート	(初期設定)
	する	
	しない	
a7 フォーカスポイント循環選択	する	
	しない	(初期設定)
a8 AF点数切り換え	51点	(初期設定)
	11点	
a9 内蔵AF補助光の照射設定	する	(初期設定)
	しない	

※フォーカスモードセレクトダイヤルを**C**にセットした場合に有効です。

## メニューガイド

<b>a オートフォーカス</b>		<b>(CF/SD)</b>
a10 MB-D10の AF-ONボタン 機能	AF-ON	(初期設定)
	AE-L/AF-L	
	AE-L	
	AE-L (リリースでリセット)	
	AE-L (ホールド)	
	AF-L	
<b>Fn</b> ボタンと同じ		

<b>b 露出・測光</b>		<b>(CF/SD)</b>
b1 ISO感度設定 ステップ幅	1/3 段	(初期設定)
	1/2 段	
	1 段	
b2 露出設定 ステップ幅	1/3 段	(初期設定)
	1/2 段	
	1 段	
b3 露出・調光補正 ステップ幅	1/3 段	(初期設定)
	1/2 段	
	1 段	
b4 露出補正簡易 設定	する (自動リセット)	
	する	
	しない	(初期設定)
b5 中央部重点測光 範囲	φ 6 mm	
	φ 8 mm	(初期設定)
	φ 10 mm	
	φ 13 mm	
	画面全体の平均	

**b 露出・測光****(CF/SD)**

b6 基準露出レベルの調節	はい	
	いいえ	(初期設定)

**c AEロック・タイマー****(CF/SD)**

c1 半押しAEロック	する	
	しない	(初期設定)

c2 半押しタイマー	4 秒	
	6 秒	(初期設定)
	8 秒	
	16 秒	
	30 秒	
	1 分	
	5 分	
	10 分	
	30 分	
	制限なし	

c3 セルフタイマー	2 秒	
	5 秒	
	10 秒	(初期設定)
	20 秒	

c4 液晶モニターのパワーオフ時間	画像の再生	
	メニュー表示	
	インフォ画面表示	
	撮影直後の画像確認	

**d 撮影・記録・表示****(CF/SD)**

d1 電子音設定	高音	(初期設定)
	低音	
	電子音なし	

## メニューガイド

d 撮影・記録・表示		CF/SD
d2 格子線の表示	する	
	しない	(初期設定)
d3 ファインダー内警告表示	する	(初期設定)
	しない	
d4 インフォ画面のガイド表示	ガイド表示する	(初期設定)
	ガイド表示しない	
d5 低速連続撮影速度	7コマ/秒	
	6コマ/秒	
	5コマ/秒	
	4コマ/秒	
	3コマ/秒	(初期設定)
	2コマ/秒	
1コマ/秒		
d6 連続撮影コマ数	1~100	
d7 連番モード	する	(初期設定)
	しない	
	リセット	
d8 インフォ画面の表示設定	自動	(初期設定)
	手動	
d9 イルミネーター点灯	する	
	しない	(初期設定)
d10 露出ディレーモード	する	
	しない	(初期設定)



**d 撮影・記録・表示****(CF/SD)**

d11 MB-D10電池 設定	アルカリ単3形電池	(初期設定)
	Ni-MH単3形充電電池	
	リチウム単3形電池	
	ニッケルマンガン単3形電池	
d12 電池の使用順序	MB-D10から	(初期設定)
	カメラから	

**e フラッシュ・BKT撮影****(CF/SD)**




e1 フラッシュ撮影 同調速度	1/320 秒(オートFP)	
	1/250 秒(オートFP)	
	1/250 秒	(初期設定)
	1/200 秒	
	1/160 秒	
	1/125 秒	
	1/100 秒	
	1/80 秒	
	1/60 秒	

## メニューガイド

e フラッシュ・BKT撮影		(CF/SD)
e2	フラッシュ時 シャッター スピード制限	1/60 秒 (初期設定)
		1/30 秒
		1/15 秒
		1/8 秒
		1/4 秒
		1/2 秒
		1 秒
		2 秒
		4 秒
		8 秒
		15 秒
30 秒		
e3	内蔵フラッシュ 発光	TTLモード (初期設定)
		マニュアル発光モード
		リピーティング発光モード
		コマンダーモード
e3	外付け フラッシュ 発光*	TTLモード (初期設定)
		マニュアル発光モード
		リピーティング発光モード
		コマンダーモード
e4	モデリング発光	する (初期設定)
		しない



※別売のスピードライト SB-400 を装着してスピードライトの電源をONにすると、e3 [内蔵フラッシュ発光] からe3 [外付けフラッシュ発光] に変わります。

e フラッシュ・BKT撮影		CF/SD
e5 オートブラケティングのセット	AE・フラッシュブラケティング (初期設定)	
	AEブラケティング	
	フラッシュブラケティング	
	WBブラケティング	
e6 BKT変化要素 (Mモード)	ADLブラケティング	
	フラッシュ・シャッタースピード (初期設定)	
	フラッシュ・シャッタースピード・絞り値	
	フラッシュ・絞り値	
e7 BKTの順序	フラッシュ	
	[0]→[-]→[+] (初期設定)	
	[-]→[0]→[+]	

f 操作		CF/SD
f1  スイッチの機能	 の点灯/消灯 (初期設定)	
	 とインフォ画面の点灯/消灯	
f2 中央ボタンの機能*	撮影モード	
	再生モード	
f3 マルチセレクターの半押し起動	する	
	しない (初期設定)	
f4 上下左右機能入れ換え	する	
	しない (初期設定)	
f5 Fn ボタンの機能 (□36参照)	Fn ボタン押し時の動作	
	コマンドダイヤル併用時の動作	

※ [撮影モード] の初期設定は [フォーカスポイント中央リセット]、[再生モード] の初期設定は [1コマとサムネイルの切り換え] です。

## メニューガイド

f 操作		(CF/SD)
f6	プレビューボタンの機能	プレビューボタン押し時の動作
		コマンドダイヤル併用時の動作
f7	AE/AFロックボタンの機能	AE/AFロックボタン押し時の動作
		コマンドダイヤル併用時の動作
f8	コマンドダイヤルの設定	回転方向の変更
		メインとサブの入れ換え
		絞り値の設定方法
		再生/メニュー画面で使用
f9	ボタンのホールド設定	する
		しない (初期設定)
f10	カードなし時リリース	リリース禁止
		リリース許可 (初期設定)
f11	インジケータ表示の+/-方向	
		

## Y セットアップメニュー

カードの初期化 (フォーマット)	CFスロット
	SDスロット
液晶モニターの明るさ	-3~+3
イメージセンサー クリーニング (CF/SD)	実行
	電源スイッチに連動
クリーニングミラー アップ	開始
ビデオ出力 (CF/SD)	NTSC
	PAL

HDMI	<b>(CF/SD)</b>	オート (初期設定)
		480p (プログレッシブ)
		576p (プログレッシブ)
		720p (プログレッシブ)
		1080i (インターレース)
地域と日時	<b>(CF/SD)</b>	現在地の設定
		日時の設定
		日付の表示順
		夏時間の設定
言語 (Language)	<b>(CF/SD)</b>	Dansk
		Deutsch
		English
		Español
		Suomi
		Français
		Italiano
		Nederlands
		Norsk
		Polski
		Português
		Русский
		Svenska
		中文 (繁體)
		中文 (简体)
日本語		
한글		

## メニューガイド

画像コメント	(CF/SD)	設定終了
		コメント入力
		コメント添付
縦横位置情報の記録	(CF/SD)	する (初期設定)
		しない
イメージダストオフデータ取得		開始
		イメージセンサークリーニング後 開始
電池チェック		-
ワイヤレストランスミッター		接続モード
		送信設定
		プリント
		デバイス情報
		デバイス設定
画像真正性検証機能	(CF/SD)	する
		しない (初期設定)
著作権情報	(CF/SD)	設定終了
		撮影者名入力
		著作権者名入力
		著作権情報添付
カメラ設定の保存と読み込み		保存
		読み込み
GPS	(CF/SD)	半押しタイマー
		情報表示
水準器表示		-

レンズ情報 手動設定	<b>CF/SD</b>	設定終了
		レンズNo.
		焦点距離(mm)
		開放絞り値
AF微調節		AF微調節(する/しない)
		個別レンズの登録
		その他レンズの登録
		個別レンズ登録リスト
Eye-Fi送信機能 <sup>※</sup>		有効 (初期設定)
		無効
ファームウェアバージョン		-

※この機能に対応したEye-Fiカードを挿入したときのみ表示されます。

## 画像編集メニュー

D-ライティング	-
赤目補正	-
トリミング	-
モノトーン	白黒
	セピア
	クール
フィルター効果	スカイライト
	ウォームトーン
カラーカスタマイズ	-
画像合成	-
RAW現像	-



## メニューガイド

リサイズ	画像選択
	記録先スロットの選択
	画像サイズの設定
動画編集	始点の設定
	終点の設定
編集前後の画像表示※1	-

※1 1コマ表示モードから $\odot$ ボタンを押して画像編集メニューを表示した場合のみ、選択できます。

## マイメニュー

マイメニュー登録 <b>(CF/SD)</b>	再生メニュー
	撮影メニュー
	カスタムメニュー
	セットアップメニュー
	画像編集メニュー
登録項目の削除※2	-
登録項目の順序変更	-
このタブの機能変更 <b>(CF/SD)</b>	マイメニュー
	最近設定した項目

※2 [ マイメニュー] 画面でメニューを選択し、 ボタンを2回押しても登録したメニューを削除できます。